

「新規恒久施設の施設運営計画(中間のまとめ)」に対する意見募集の結果

1 意見募集の方法

- (1) 募集期間 平成28年5月25日から 6月8日まで
- (2) 意見の提出 郵送、ファクス、電子メール

2 意見募集の結果

- (1) 意見数 146件
- (2) 主な意見(要旨) 以下のとおり

対象施設	主な意見(要旨)
1 オリンピック アクアティクスセンター	<p>《都民利用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しめる水泳教室を手ごろな料金で開いてほしい。 ・子供から高齢者、障害のある方までいろいろな方が参加するダンススイミングについて、今後具体的に進めてほしい。 ・健康増進事業等の同時複数実施が想定されるので、円滑な実施や危険防止の観点からブロックごとにマイク等を設置すべき。 ・専用の部屋を作り、託児所のように使用することで、家族や子供連れの方の利用増を図るべき。 ・救護室を設置し、緊急時に対応できるようにすることで、安心して利用できる環境にすべき。 <p>《施設の役割・連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京辰巳国際水泳場との役割、連携の議論が必要。 ・東京辰巳国際水泳場について、アイススケートリンクに改修するなど検討してほしい。
2 海の森水上競技場	<p>《競技利用の場》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボート、カヌーの艇庫を十分に確保すべき。 ・夜間利用やナイター設備を検討すべき。 <p>《多様なスポーツ利用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドラゴンボートのための進水用のスロープや艇庫が必要。 <p>《水上スポーツ体験》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の森水上競技場をフルに使ってマリンスポーツを広げていくべき。 <p>《交通アクセスの強化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都バスの新ルートの開設やバス停の新設など公共交通機関での便利なアクセスが重要。 ・駐車場を多く作り、家族で1日楽しめるような場所にしてほしい。 <p>《環境への配慮》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森と海がテーマの競技場を意識し、環境に配慮した施設にすべき。
3 有明アリーナ	<p>《仕様》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスホッケーの国際大会などが開催できる、国際規格に適合するスケートリンクを建設してほしい。 ・床を2層にし、木材床を入れ替えられる構造にし、スポーツ利用と併用しやすい構造にすべき。 <p>《都民利用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィットネスジム利用者向けにレンタル事業(タオル・着替え・靴等)を検討すべき。 <p>《施設の集客》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの外国人に有明アリーナに来てもらうため、外国人が日本文化に触れてもらうための施設にしてほしい。 <p>《交通アクセスの強化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BRT経路の変更や大規模イベント時のシャトルバスなど、有明アリーナの交通利便性をアップさせるべき。 ・駐車場やコミュニティサイクルのポートを整備してほしい。

対象施設	主な意見(要旨)
3 有明アリーナ	<p>《周辺との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の競技会場や商業施設と近接しているので双方向利用を目指すことが重要。 <p>《防災対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時に、選手・観客等の安全確保が必要。 <p>《周辺住民への配慮》</p> <ul style="list-style-type: none"> コンサートなどの大規模イベントが開催された場合の音の問題や、訪れた人達の誘導、マナー確保など、近隣住民への影響を十分検討すべき。
4 カヌー・スラローム会場	<p>《競技利用の場》</p> <ul style="list-style-type: none"> カヌーの保管場所が必要。 葛西臨海公園以外に、競技会場にも運営側の駐車スペースが必要。 <p>《都民利用》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民プールとして利用できるようにすべき。 カヌー・スラローム会場をフルに使ってマリンスポーツを広げていくべき。 企業向けチームビルディングのための貸出、指導等を検討すべき。 <p>《住民・地域団体との協働》</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元で活動しているNPO団体等が主体となった運営が必要。 <p>《周辺との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> 葛西臨海公園を、家族全員が1日楽しめるようにしてほしい。 シャワー・コインロッカーを整備し、葛西海浜公園の海水浴と連携を図るべき。
5 その他全般	<p>《利便性の向上》</p> <ul style="list-style-type: none"> 合宿所・レストラン・カフェ等の整備、Wi-Fi環境の整備など利便性の向上を図るべき。 ランニングコースの設定に当たっては、快適にランニングを楽しめる機能を導入してもらいたい。 <p>《交通アクセスの強化》</p> <ul style="list-style-type: none"> レンタサイクルやバスなど、最寄り駅と施設をつなぐ足が必要。 各施設を定期的に循環するシャトルバス等を検討してほしい。 <p>《教育との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> アフタースクールの利用、青少年育成、環境教育等での利用を行うべき。 <p>《周辺との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> 水辺の環境を、競技会場周辺と一体的に整備し、新しいにぎわい創出の場を作るべき。 スポーツ後は、近隣の商店街に誘導するなど、ベイエリア一帯が潤う仕組みも重要。 <p>《セキュリティ対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> フェンス、立入禁止区域の設定などのセキュリティ対策が重要。 <p>《アクセシビリティ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者など配慮が必要な方のための、トイレ・エレベーター・案内等の設備、駐車場等のスペース、多言語化の仕組みの充実。 障害を理解している職員等を配置し、相談窓口を設けるなど、障害者に配慮した施設運営をしてほしい。 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 近くの人ばかりでなく、多摩の人も行きたくなるような魅力的な施設にしてほしい。 一年を通して、出来るだけ多くの人に使ってもらい、維持費がかからないようにするべき。にぎわいのための投資はやるべき。 採算性を重視するあまり、スポーツ施設としての本来の機能を損なわないようにすべき。 ドーピング検査用の部屋やトイレが必要。